

大吠埼灯台建設理由の記載に誤認があることを指摘した。文化庁の重要文化財指定の解説文では、大吠埼灯台建設の理由として北太平洋航路のための最初の灯台として、我が国の近代海上交通上、高い価値が認められる(一部省略)としており、アメリカの要求を考慮したこと、条約灯台の初点灯に立ち会った政府要人が洋式灯台建設が重要であると認識した事である。

- ⑤初めての西洋式灯台(観音埼灯台・神子元島灯台)
- ⑥江戸時代の和式灯台(浦賀燈明堂・他)
- ⑦西洋式灯台が造られるようになった訳(ペリーの黒船来航→開国→条約灯台)
- ⑧お雇い外国人「日本灯台の父」R・H・ブランドンの活躍
- ⑨スコットランド形式の灯台の特徴
- ⑩灯台の魅力(光り方・レンズ・光源・エメラルドグリーン(の輝き)等)を話しました。

日本遺産「北総四都市江戸紀行」モニターバスツアー

内匠 五月枝

(株)JR東日本びゅうツーリズム&セールスの企画で実施されました。江戸の影響を受けながら独自に発達した四都市(佐倉・成田・佐原・銚子)は、今も江戸の情緒が残されています。銚子は港町で銚子磯巡り文化体験ツアーが12月7日(土)、8日(日)の二日間行われました。参加者は20名、行程は集合9時35分JR銚子駅→銚子ちぢみ伝統工芸館(銚子ちぢみ藍染め体験(90分)→山いけす(昼食)→大岩 屏風ヶ浦(ジオガイドによる案内90分)→大吠埼灯台見学(30分)、テラステラス買い物(30分)→大吠埼ホテル日帰り入浴(60分)→銚子駅解散。

銚子駅からオリジナルラッピングバス(四都市が描かれている)で移動、銚子市役

所観光商工課で日本遺産担当の宮内さんが同行。私は田中さんと7日のツアーを担当、大岩で合流し伝説の話、植物、地層の説明後バスに同乗して屏風ヶ浦へ。江戸時代人気のあった磯めぐりの最終地点屏風ヶ浦では通常のガイドのほか遠メガネ(筒状の紙)を使用し景色をピンポイントで見えて頂いた。倍率は1倍だから「奇麗に見える」「こんなの初めて」と好評でした。最後に目を閉じて音を聞くアクティビティを行った。当日は銚子にしては珍しく穏やかな日で波の音や風のそよぎを静かに聞き入ったが、頭上でカラスが大きな声で「カー」とひと泣きしどつと笑い声が起り想定外の結果となった。参加者の皆さんは説明を良く聞いてくださり、また、質問をたくさん受け無事終了しました。今後のツアーに繋がればよいのですが。

NPO 法人「まるゴミ JAPAN」とコラボ 屏風ヶ浦海岸清掃報告 宮内 敏

令和6年12月16日、海岸清掃 in 屏風ヶ浦がNPO 法人「まるゴミ JAPAN」とコラボして実施されました。当初、11月17日に大岩千騎ヶ岩清掃で行われる予定でしたが雨天中止となり、今回の屏風ヶ浦海岸清掃に繋がりました。当日は好天に恵まれ、絶好のゴミ拾いイベントになりました。穏やかな屏風ヶ浦から富士山を目視できるサプライズもありました。集合場所である屏風ヶ浦入口付近には9時を待たずに三々五々集合する姿がありました。銚子ジオパーク市民の会、ナルク銚子関係者、千葉科学大学生、千葉直生涯大学校東総学園の方、ジェットスキー愛好家の方、「まるゴミ」の関係者、一般の方など総勢55名が参加しました。

当日の屏風ヶ浦海岸は流木等があったものの人工物のごみは少なめで、名洗の集落近くの海岸に少しあった程度です。それでも広いエリアです、ゴミ袋で30袋位になりました。海岸清掃終了後の10時から、銚子ジオパーク市民の会による「無料ガイド in 屏風ヶ浦」が実施され、「まるゴミ」参加者の千葉市在住の2名の方を含め、5名が参加しました。

新春ジオ俳句

大漁旗
利根に抱かれ 銚子港
保立 得造

初春や
学ぶこと多し
銚子ジオ
大吉

地球展望館
洋上富士を 冬の朝
石嶋 博行



今年も銚子ジオパーク講座が開催されます！

- 日時 1月18日(土) 25日(土) 2月1日(土)
いずれも9:30から12:40まで
 - 会場 銚子ジオパーク・芸術センター(旧八中)
 - 参加費 千円(一日のみは五百円)、学生は無料
 - 主催 銚子ジオパーク推進協議会
 - 講座内容
 - 1月18日 (1)20分でわかる?ジオパーク!
(2)銚子の半島地形はどうやってできた?
(3)空から「屏風ヶ浦」を眺めてみよう☆
 - 1月25日 (1)世界有数の海流「黒潮」
(2)となりのジオパークからこんにちは!
～筑波山地域ジオパーク
 - 2月1日 (1)銚子を繁栄させた水の道
(2)利根川の自然再生事業について(仮)
- オンライン受講も可能です。詳しくは銚子ジオパークのホームページを参照してください。